

製品名: Dvl-3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10211**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	

抗原情報

遺伝子名	DVL3
別名	DVL3; KIAA0208; Segment polarity protein dishevelled homolog DVL-3; Dishevelled-3; DSH homolog 3
遺伝子 ID	1857.0
SwissProt ID	Q92997
免疫原	抗血清はヒト DVL3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 326-375

背景

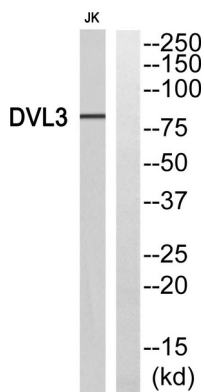
この遺伝子は、ショウジョウバエの dishevelled 遺伝子 (dsh) と強い類似性を持つ多遺伝子ファミリーのメンバーです。ショウジョウ

ウバエの *dishevelled* 遺伝子は、細胞増殖を制御する細胞質リン酸化タンパク質をコードしています。[RefSeq 提供、2008年7月]、機能：複数の Wnt 遺伝子を介したシグナル伝達経路において役割を果たす可能性があります。、類似性：DSH ファミリーに属します。、類似性：1つの DEP ドメインを含みます。、類似性：1つの DIX ドメインを含みます。、類似性：1つの PDZ (DHR) ドメインを含みます。、サブユニット：PDZ ドメインを介して VANGL1 および VANGL2 の C 末端領域と相互作用します (類似性による)。PDZ ドメインと DEP ドメインの両方を含む領域を介して LRRFIP2 と相互作用します。DIX ドメインはこの相互作用を阻害する可能性があります。、

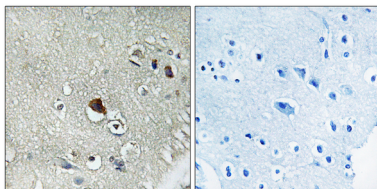
研究分野

WNT、WNT-T 細胞、ノッチ、メラニン生成、がんにおける経路、大腸がん、基底細胞がん。

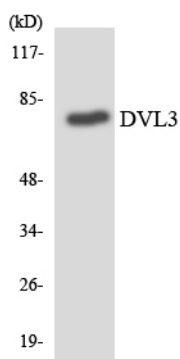
画像データ



DVL3 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは DVL3 ペプチドでブロッキングされている。



DVL3 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



DVL3 抗体を使用した Jurkat 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。